

このコーナーは、私“池ちゃん”が、日頃感じていることや気になることなどを独り言のようにつぶやくコーナーです。以前は、ニュースター上でお送りしてきましたが、ニュースター作成担当を卒業した為、その後は、スタッフニュースとして継続することになりました！気付けば9年目に突入という、人気？コーナーです。今回 vol.97テーマは「パパ特製福袋」です。わが家では「パパ特製福袋」が人気絶大！？です。今回のクライアントは？



過去のスタッフニュースで紹介しましたが、わが家では、「パパ特製福袋」つまり、私が作るオリジナル福袋が人気絶大！です。それは、私が福袋の中身をついつい特別大サービスしてしまうからという、単純な理由なのですが、またまたオーダーをいただきました！今回のクライアントは、今月誕生日を迎える、長男と長女です。長男は12歳（6年生）、長女は9歳（3年生）になりますが、その誕生日プレゼントとして「パパ特製福袋」の依頼を受けました。まずはクライアントインタビューです。それぞれにご要望をお伺いしたところ……長男は、「サッカーのスパイクウェアと、作りがいのあるプラモデルと、スリルとサスペンスを味わえる子供向け小説2～3冊と、おやつ詰め合わせ」でした（汗）。小学6年生ともなると、ややこしい頼み方をしてきます…。長女は、「福袋の中身を、かわいい30% + エlegant 30% + ドキドキ20% + 普通20%の割合で作ってね～！もし余裕があれば、おやつ詰め合わせもお願い！」という内容でした（泣）。こんな言い回しどこで覚えたのだろうか…。具体的に欲しい物を言ってくれた方が楽なのに…。しかも、余裕なんてあるはずなのに、とことん注文してくる長女は、かなりの欲張りさんです。福袋を作る際は、いつも一筋縄ではいかず、特に金額面で頭を悩ませるのですが、今回は金額面だけではなく、曖昧な表現の要望に対して、バッチリ応える品をいかに探せるかがポイントです。顧客のイメージの部分を実際どうカタチにするのかという、建築の仕事と通ずるものがあります。「そうそう、これが欲しかったんだよね！」という、最高のお言葉をクライアント（長男・長女）からいただくために、しっかりリサーチしようと思います。いつもなら「予算厳守！！」と言わんばかりの表情でプレッシャーをかけてくる妻も、今回の子供たちの要望を聞いて、笑っています。子供たちの無茶苦茶な要望に対して、私がどんな品を探してくるのが非常に楽しみだそうです。ちなみに、私も今月誕生日なので、どさくさに紛れて自分のプレゼントも買っちゃいま～す！！

